

課かいる		消防総務課			消防総務課																													
基礎情報					実施計画		平成20年度評価					平成21年度計画					今後の事業展開																	
事務事業				対象(顧客)	事業区分	第4次	第5次	実績			事後評価		平成21年度計画					今後の事業展開																
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果			実施計画事業名	実施計画事業名	活動	活動量・サービス量の達成状況		決算内訳(千円)		事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動		予算内訳(千円)		21年度業務計画における課の重点事業		必要性			事業手法			事業の改善提案		予算の方向性					
									活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)			活動ごとの決算額	活動	活動量・サービス量	当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	①人件費減	②業務の必要性		③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期(年度)
1	総	消防出初式の実施	消防力の現況と活動内容を広く市民に周知し、防火思想の普及を図る。	市内在住市民	政策					223		目標とした期限までに事務を行い、成果が出ている。	A								未	高	高	高	現状維持	可	必要	不可	不可	無	なし		維持	
1		消防出初式の実施				消防出初式実施	実施回数	実施回数	1回		223				消防出初式実施	実施回数	実施回数									不可	必要	不可	不可	無	なし		維持	
2	総	儀式及び渉外に関する事務	関係機関との情報交換により、連携を深め、相互理解を図る。	県外・県内消防本部	内部					64		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A												現状維持	可	必要	不可	不可	無	有り		維持	
2		儀式及び渉外に関する事務				他都市からの行政視察の対応	行政視察の適切な対応割合	100%	100%		0				他都市からの行政視察の対応	行政視察の適切な対応割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持
2		儀式及び渉外に関する事務				消防慰霊祭に伴う連絡調整	消防慰霊祭の開催時期	1回	1回		64				消防慰霊祭に伴う連絡調整	消防慰霊祭の開催時期	1回									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持
2		儀式及び渉外に関する事務				神奈川県消防殉職者遺族会の連絡調整	適正な事務処理の割合	100%	100%						神奈川県消防殉職者遺族会の連絡調整	適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	予算なし
2		儀式及び渉外に関する事務				消防行政の功績者に対する叙勲の上申	適正な事務処理の割合	100%	100%						消防行政の功績者に対する叙勲の上申	適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	予算なし
3	総	表彰に係る事務	消防行政の発展や消防活動に協力した市民を表彰し、防火意識の高揚を図る。	表彰に該当する市民	政策					21		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A								未	高	高	高	現状維持	可	必要	不可	不可	無	有り		維持	
3		表彰に係る事務				表彰者の推薦、表彰式典の開催	表彰対象案件に対する適正な事務処理の割合	100%	100%		21				表彰者の推薦、表彰式典の開催	表彰対象案件に対する適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持
4	総	全国消防長会等の連絡調整	消防業務の調査研究、情報の共有化及び相互応援体制等の拡充	職員	内部					577		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A												現状維持	可	必要	不可	不可	無	有り		維持	
4		全国消防長会等の連絡調整				全国、県消防長会等の連絡調整	適正な事務処理の割合	100%	100%		454				全国、県消防長会等の連絡調整	適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持
4		全国消防協会等の連絡調整				全国消防協会等に関する連絡調整	適正な事務処理の割合	100%	100%		123				全国消防協会等に関する連絡調整	適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持
5	総	職員の配置替に係る事務	職員の適正配置により、組織の活性化を図る。	職員	内部							適切に事務を行っており、成果が出ている。	A												現状維持	可	必要	不可	不可	無	なし		予算なし	
5		職員の配置替に係る事務				職員の配置替の実施	適正な事務処理の割合	100%	100%						職員の配置替の実施	適正な事務処理の割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし		予算なし	
5		職員の配置替に係る事務				自己申告調査の実施及び集計	適正な事務処理の割合	100%	100%						自己申告調査の実施及び集計	適正な事務処理の割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし		予算なし	
6	総	消防職員の採用、退職及び再任用に係る事務	消防職員定数を調査検討し、人員の適正化を図る。	受検者・退職職員	内部					139		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A						5	消防職員採用					現状維持	可	必要	不可	不可	無	なし		維持	

課かいい名		消防総務課										消防総務課																																										
基礎情報										実施計画					平成20年度評価					平成21年度計画					今後の事業展開																													
事務事業										第4次		第5次			実績					事後評価					活動					予算内訳(千円)					21年度業務計画における課の重点事業					必要性					事業手法					事業の改善提案				
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象(顧客)	事業区分	実施計画事業名	実施計画事業名	活動			決算内訳(千円)		事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動		予算内訳(千円)		21年度業務計画における課の重点事業		必要性					事業手法					事業の改善提案																							
								活動	活動量・サービス量の達成状況		当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額			活動	活動量・サービス量	当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	優先順位	重点事業の名称	① 目的達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性	事業の方向性	① 人件費削減	② 通商の必要性	③ 民間活用	④ 市民協働	⑤ その他	手法の変更の有無	改善時期(年度)	改善の内容	予算の方向性																				
									活動指標の名称	目標値																									実績値	目標値	実績値																	
6		消防職員の採用、退職及び再任用に係る事務						採用試験の実施に併せインターンシップの実施	採用人員数	4人	4人			139					採用試験の実施に併せインターンシップの実施	採用人員数	9人						5	消防職員採用							不可	必要	不可	不可	無	なし			維持											
6		消防職員の採用、退職及び再任用に係る事務						退職者事務手続に係る連絡調整	適正な事務処理の割合	100%	100%								退職者事務手続に係る連絡調整	適正な事務処理の割合	100%												不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし													
6		消防職員の採用、退職及び再任用に係る事務						消防職員再任用の調査及び検討	適正な事務処理の割合	100%	100%								消防職員再任用の調査及び検討	適正な事務処理の割合	100%												不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし													
7	総	消防職員の分限に係る事務	公務能率を維持し、効率的な職務の運営確保を図る。	該当する職員	内部																																			予算なし														
7		消防職員の分限に係る事務						職員の降任、免職、休職、降給及び懲戒	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%	100%								職員の降任、免職、休職、降給及び懲戒	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%												不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし													
7		消防職員の分限に係る事務						消防職員の分限及び懲戒に伴う消防職員考査委員会開催	該当案件に対する委員会の開催率	100%	100%								消防職員の分限及び懲戒に伴う消防職員考査委員会開催	該当案件に対する委員会の開催率	100%											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
8	総	消防職員の昇任、昇格及び昇級に係る事務	職務遂行の意識の高揚を確保し、行政サービスの向上を図る。	該当する職員	内部																																		予算なし															
8		消防職員の昇任、昇格及び昇級に係る事務						職員の昇任等に係る事務	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%	100%								職員の昇任等に係る事務	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
8		消防職員の昇任、昇格及び昇級に係る事務						消防職員の人事評価システムの適正化	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%	100%								消防職員の人事評価システムの適正化	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
9	総	消防職員の勤務条件及び服務に係る調整	業務の効率性と勤務の特殊性を考慮し、勤務時間、休暇等の調整を図る。	職員	義務																																		予算なし															
9		消防職員の勤務条件及び服務に係る調整						職員の勤務時間及び休暇等に関する調整	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%	100%								職員の勤務時間及び休暇等に関する調整	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
9		消防職員の勤務条件及び服務に係る調整						職員の服務に関する調整	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%	100%								職員の服務に関する調整	該当案件に対する適切な事務執行の割合	100%											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
10	総	消防職員の給与等の支給に係る調整	消防職員の給与及び諸手当の管理及び連絡調整。	職員	内部																																		予算なし															
10		消防職員の給与等の支給に係る調整						給料、期末勤労手当等の支給に係る連絡調整	連絡調整回数	年14回	年14回								給料、期末勤労手当等の支給に係る連絡調整	連絡調整回数	年14回										不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし															
10		消防職員の給与等の支給に係る調整						諸手当の支給認定、時間外手当等の効率的な執行及び調整管理	時間外勤務に係る事務の処理回数	月1回	月1回								諸手当の支給認定、時間外手当等の効率的な執行及び調整管理	時間外勤務に係る事務の処理回数	月1回											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														
10		消防職員の給与等の支給に係る調整						市町村職員共済組合に関する連絡調整	総会の開催回数	年1回	年1回								市町村職員共済組合に関する連絡調整	総会の開催回数	年1回											不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし														

課かいい名		消防総務課										消防総務課																							
基礎情報		実施計画		平成20年度評価						平成21年度計画						今後の事業展開																			
事務事業		対象(顧客)	事業区分	第4次	第5次	実績			事後評価		活動		予算内訳(千円)		21年度業務計画における課の重点事業		必要性		事業手法				事業の改善提案		予算の方向性										
事業No.	総括フラグ			事務事業名	事務事業の目的・成果	実施計画事業名	実施計画事業名	活動	活動量・サービス量の達成状況		当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果		④継続性	事業の方向性	①人件費減	②必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期(年度)	改善の内容
									活動指標の名称	目標値						実績値	目標値																		
11	総	職員の出張命令及び旅費の管理	予算枠の中で業務遂行のために必要とする出張を検討し、各課との調整を図る。	職員	内部					4,495		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											現状維持								有り		維持	
11		職員の出張命令及び旅費の管理				職員の出張に係わる各課との協議及び連絡調整	適正な事務処理の割合	100%	100%					職員の出張に係わる各課との協議及び連絡調整	適正な事務処理の割合	100%								可	必要	不可	不可	無			有り	22	再任用職員等の活用	予算なし	
11		職員の出張命令及び旅費の管理				職員の出張に伴う旅費の管理	適正な事務処理の割合	100%	100%		4,495			職員の出張に伴う旅費の管理	適正な事務処理の割合	100%								可	必要	不可	不可	無			有り	22	再任用職員等の活用	維持	
12	総	職員の健康管理事業	定期健康診断及び特殊勤務の従事に伴う健康診断を実施し、職員の健康確保を図る。	職員	義務					4,236		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											拡大								なし		維持	
12		職員の健康管理事業				定期健康診断及び特殊勤務の従事に伴う健康診断の実施	健康診断の実施回数	3回	3回		3,945			定期健康診断及び特殊勤務の従事に伴う健康診断の実施	健康診断の実施回数	3回								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
12		職員の健康管理事業				感染予防対策の予防接種の実施	予防接種の実施回数	2回	2回		291			感染予防対策の予防接種の実施	予防接種の実施回数	2回								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
13	総	消防職員教育研修に係る事務	職員の知識技術を研鑽し資質の向上に努めるため実施する。	職員	義務					4,673		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											拡大								なし		維持	
13		消防職員教育研修に係る事務				新採用職員の消防学校初任教育課程研修への派遣	研修派遣人員	9人	9人		2,232			新採用職員の消防学校初任教育課程研修への派遣	研修派遣人員	4人								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
13		消防職員教育研修に係る事務				消防学校各種専科教育課程への職員派遣	研修派遣人員	27人	33人		1,123			消防学校各種専科教育課程への職員派遣	研修派遣人員	24人								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
13		消防職員教育研修に係る事務				消防大学校への職員派遣	研修派遣人員	5人	5人		928			消防大学校への職員派遣	研修派遣人員	4人								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
13		消防職員教育研修に係る事務				各種資格取得研修及び講習会等への職員派遣	研修派遣人員	21人	31人		390			各種資格取得研修及び講習会等への職員派遣	研修派遣人員	25人								不可	必要	不可	不可	無			なし			維持	
14	総	各種届出書の審査及び受理	事故報告及び市有物件損壊報告受領	該当職員	義務							適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											現状維持								なし		予算なし	
14		各種届出書の審査及び受理				各種届出書審査受理	届出に対し適切に受理した割合	100%	100%					各種届出書審査受理	届出に対し適切に受理した割合	100%								不可	必要	不可	不可	無			なし			予算なし	
15	総	安全衛生委員会の開催	職場の環境状況で施設設備及び勤務条件について、職員からの意見を聴取して快適な職場作りをめざす。	職員	義務							適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											現状維持								なし		予算なし	
15		安全衛生委員会の開催				安全衛生委員会の開催に伴う事務	適正な事務処理の割合	100%	100%					安全衛生委員会の開催に伴う事務	適正な事務処理の割合	100%								不可	必要	不可	不可	無			なし			予算なし	
16	総	消防職員の福利厚生事業	福利厚生の実施により、職員の健康増進の向上を図る。	職員	義務					1,906		適切に事務を行っており、成果が出ている。	A											現状維持								有り		維持	

課名		消防総務課										消防総務課																							
基礎情報		実施計画		平成20年度評価						平成21年度計画						今後の事業展開																			
事務事業		第4次		第5次		実績			事後評価			活動			予算内訳(千円)			21年度業務計画における重点事業			必要性			事業手法			事業の改善提案								
事業No.	総括フラグ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象(顧客)	事業区分	実施計画事業名	実施計画事業名	活動			事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		予算内訳(千円)		重点事業の名称		①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	①人件費減	②必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無	改善時期(年度)	改善の内容	予算の方向性		
								活動指標の名称	目標値	実績値				当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額															優先順位	重点事業の名称
														109,652	109,652			0	0																
16		消防職員の福利厚生事業				茅ヶ崎市消防共済会による福利厚生事業の実施	適正な事務処理の割合	100%	100%		1,906	茅ヶ崎市消防共済会による福利厚生事業の実施	適正な事務処理の割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持				
17	総	消防職員委員会に係る事務	職員からの提案意見を委員会協議し、職場環境の改善及び向上を図る。	職員	義務							適切に事務を行っており、成果が出ている。	A																				予算なし		
17		消防職員委員会に係る事務				消防職員委員会の開催に伴う事務	該当案件に対し適切に委員会を開催した割合	年1回	年1回			消防職員委員会の開催に伴う事務	該当案件に対し適切に委員会を開催した割合	年1回									不可	必要	不可	不可	無	なし				予算なし			
18	総	公務災害の補償事業	公務災害の発生による負傷等の保障を確保するため	職員・消防団員及び市民	義務						0	適切に事務を行っており、成果が出ている。	A																			維持			
18		公務災害の補償事業				公務災害の認定請求に伴う事務	該当案件に対し適切に事務執行した割合	100%	100%			公務災害の認定請求に伴う事務	該当案件に対し適切に事務執行した割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし				予算なし			
18		公務災害の補償事業				茅ヶ崎市消防償還金条例に伴う事務	該当案件に対し適切に事務執行した割合	100%	100%		0	茅ヶ崎市消防償還金条例に伴う事務	該当案件に対し適切に事務執行した割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし				維持			
19	総	部内文書及び公印の管理	部内の業務を円滑に遂行するため、文書管理の統一性の確保を図る。	職員	義務							適切に事務を行っており、成果が出ている。	A																			予算なし			
19		部内文書及び公印の管理				消防到達文書の収受及び配布	到達文書の収受及び配布回数	243日	243日			消防到達文書の収受及び配布	到達文書の収受及び配布回数	243日									可	必要	不可	不可	無	有り		再任用職員等の活用	予算なし				
19		部内文書及び公印の管理				文書の保存及び廃棄	文書の廃棄回数	年2回	年2回			文書の保存及び廃棄	文書の廃棄回数	年2回									可	必要	不可	不可	無	有り		再任用職員等の活用	予算なし				
19		部内文書及び公印の管理				文書庫の管理及び文書保管	文書の引継回数	年1回	年1回			文書庫の管理及び文書保管	文書の引継回数	年1回									可	必要	不可	不可	無	有り		再任用職員等の活用	予算なし				
19		部内文書及び公印の管理				公印の管理	公印の適切な使用割合	100%	100%			公印の管理	公印の適切な使用割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り		再任用職員等の活用	予算なし				
20	総	消防用財産の管理	消防施設・設備・物品の維持管理を適切に行うとともに、計画的な保全体制を確立する	職員及び市民	施管						76,341	適正に事務を行っており効果が出ている。	A									未	高	高	高	現状維持						維持			
20		消防用財産の管理				消防施設、消防用設備及び用地の維持管理	施設の維持管理に伴う事務を適正に執行した割合	100%	100%			23,019	消防施設、消防用設備及び用地の維持管理	施設の維持管理に伴う事務を適正に執行した割合	100%								可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	維持				
20		消防用財産の管理				公共施設長寿命化推進のための施設大規模修繕	改修工事に伴う事務を適正に執行した割合	100%	100%			48,176	公共施設長寿命化推進のための施設大規模修繕	改修工事に伴う事務を適正に執行した割合	100%								不可	必要	不可	不可	無	なし				維持			
20		消防用財産の管理				法に基づく安全基準による施設の点検・整備に係る委託契約	施設の点検・整備に関する事務を適正に執行した割合	100%	100%			1,366	法に基づく安全基準による施設の点検・整備に係る委託契約	施設の点検・整備に関する事務を適正に執行した割合	100%								済	必要	済	不可	無	なし				維持			
20		消防用財産の管理				消防庁舎の専門清掃に係る委託契約	契約に関する事務を適正に執行した割合	100%	100%			3,780	消防庁舎の専門清掃に係る委託契約	契約に関する事務を適正に執行した割合	100%								済	必要	済	不可	無	なし				維持			

課かいい名		消防総務課										消防総務課																					
基礎情報		実施計画		平成20年度評価						平成21年度計画						今後の事業展開																	
事務事業		対象(顧客)	事業区分	第4次 実施計画 事業名	第5次 実施計画 事業名	実績			事後評価		活動		予算内訳(千円)		21年度業務計画における課の重点事業		必要性		事業手法					事業の改善提案		予算の方向性							
事業No.	総括フラグ					事務事業名	事務事業の目的・成果	活動	活動量・サービス量の達成状況	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	事務事業の目的に対する成果の状況	20年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量	当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	優先順位	重点事業の名称	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		事業の方向性	①人件費減	②必要の	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無
								109,652	109,652					0	0																		
26		条例、規則、要綱の制定及び改廃				条例、規則等の整備	事務を適正に執行した割合	100%	100%			条例、規則等の整備	条例、規則等の整備実施期限	平成22年3月									不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし		
27	総	消防補助事業	消防施設・設備の整備に係る国・県の補助事業に関し、事業を精査し、適正な補助基準額と入札額を算出する	職員	内部																		現状維持	不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし	
27		消防補助事業				補助事業の精査及び計画書・申請書の提出	事務を適正に執行した割合	100%	100%			補助事業の精査及び計画書・申請書の提出	事務を適正に執行した割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし		
27		消防補助事業				実績報告書の作成	事務を適正に執行した割合	100%	100%			実績報告書の作成	事務を適正に執行した割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし		
28	総	消防広報及び広聴	消防行政を広く周知するとともに、消防に対する市民の意見を聴取する	職員	内部																		現状維持	不可	必要	不可	不可	無	有り			予算なし	
28		消防広報及び広聴				消防に関する陳情及び要望への対応	該当案件に対して事務を適正に執行した割合	100%	100%			消防に関する陳情及び要望への対応	該当案件に対して事務を適正に執行した割合	100%									不可	必要	不可	不可	無	なし			予算なし		
28		消防広報及び広聴				消防年報・消防防災現況調査等の作成	事務を適正に執行した割合	100%	100%			消防年報・消防防災現況調査等の作成	事務を適正に執行した割合	100%									可	必要	不可	不可	無	有り	22	再任用職員等の活用	予算なし		
29	総	消防フェスティバルの実施	消防業務や消防力の現況を広く市民に周知し、防火・防災意識の啓発を図る。	市内在住市民	政策					1,060								6	消防フェスティバルの開催	未	高	高	高	現状維持	不可	必要	不可	不可	有り			維持	
29		消防フェスティバルの実施				消防フェスティバルの実施計画の検討及び開催	開催回数(実施時期)	1回(11月)	1回(11月)			1,060							6	消防フェスティバルの開催					可	必要	不可	不可	有り	22	再任用職員等の活用、関係団体と連携して実施	維持	